

2液常温硬化型ポリウレタン樹脂「ウィードコート700」の一般性状及び硬化性状

| 名 称 | | ウィードコート 700 | |
|-------------|------------------|-------------------|------------|
| 種 別 | | 主 剤 | 硬 化 剂 |
| 一般性状 | 外 観 | 暗灰色高粘性液体 | 淡黄色液体 |
| | 粘 度 (mPa·s/25°C) | 200,000 ± 100,000 | 55 ± 25 |
| | 比 重 (25°C) | 1.36 ± 0.1 | 1.15 ± 0.1 |
| 配 合 比 (重量比) | | 100 | 25 |
| 温 度 (°C) | | 25 | |
| 硬化性状 | 初期混合粘度 (mpa·s) | 70,000 ~ 150,000 | |
| | 塗布可能時間 (分) | 約 8 分 | |
| | タックフリータイム (分) | 33 分 | |
| | 完全硬化時間 (日) | 1 | |
| シート物性 | 硬 度 (ショア-A) | 85 ~ 80 | |
| | 引張強度 (MPa) | 5.3 | |
| | 伸 び (%) | 294 | |
| | 引裂強度 (KN/m) | 20 | |

注) シート物性 : 20 ~ 25°C × 1日 + 90°C × 2時間養生

取扱上の注意

- 雨水や直射日光を避けるため屋内に保管し、開封後は直ちに使用してください。
- 使用前に必ず製品安全データーシート(MSDS)を読んでください。
- 主剤・硬化剤や洗浄液等が目に入った場合は直ちに多量の水で15分間以上洗浄し、痛みの取れない場合は医師の治療を受けてください。
- 作業中は火気厳禁とし、取り扱いや保管貯蔵に際しては、消防法を理解の上遵守してください。
- 雨天の場合や施工途中で降雨が予想される場合は作業を中止してください。
- 作業終了後は必ず、洗顔・うがい・手洗いを行ってください。
- 材料運搬時、揺れや振動に注意してください。

危険物表示 ウィードコート 700 主 剤 第4類第4石油類 危険等級Ⅲ
 硬化剤 第4類第4石油類 危険等級Ⅲ

荷姿、入目 ウィードコート 700 主 剤 18 L 缶 NET 12 Kg
 硬化剤 18 L 缶 NET 18 Kg

材料販売元

名阪商事株式会社

〒510-8114 三重県三重郡川越町大字亀崎新田 51番地1
TEL(059)361-6315 FAX(059)361-6305
<http://www.meihan-s.com>

材料製造元

ウレタン技研工業株式会社

〒510-8002 三重県四日市市天力須賀新町1-23
TEL(059)365-7125 FAX(059)365-6265
<http://www9.ocn.ne.jp/~u-giken/>

ウィードコート工法協会員

目地部の雑草発生防止

ウィードコート工法

特許番号 第4350140号

商標登録 第6311552号

NETIS登録番号 CB-080003-VE

(平成20年4月~平成30年4月まで登録)

防草のイノベーション

ポリウレタン樹脂塗膜が雑草を抑制



ウィードコート工法協会



環境・景観を考えた防草対策で サイクルコストダウンを実現

ウィードコート工法とは



ウィードコート工法は舗装と縁石などの界面、隙間に生える雑草の発生を防止するものです。接着性・耐候性・耐薬品性に優れ、下地の伸縮にもよく追従する2液常温硬化型のポリウレタン樹脂 "ウィードコート" を塗布し、雑草の発生を防止する工法です。"ウィード"とは草を取ってきれいにすることを意味し、新設や既設歩道、中央分離帯等の界面やジョイント部に適応します。

特 長

- ・流し塗り工法により、下地が複雑な形状でも塗膜を形成し、密封します。
- ・コンクリート縁石とアスファルト舗装界面への浸透性や接着性に優れています。
- ・風圧や接着不良による剥がれや飛散等はありません。
- ・硬化塗膜は耐候性・気密性・遮水性・遮光性に優れ、雑草の発芽や発生を抑制します。
- ・標準色はグレーとホワイト色があり周辺の景観にマッチします。
又、特注品としてベンガラ・イエロー・グリーン・ブルーにも対応出来ます。
- ・火気を取り扱わないので安全です。

街路の景観を保ちます

✓ 景 観

周辺にマッチした色を選択でき景観を保ちます。

✓ サイクルコストの低減

長期間による抑制効果で維持費の削減

✓ 安 全

歩行者及び通行車両の長期的な視界の確保

施 工

① 施工幅

標準幅で平場10cm、立上り15cmです。
必要に応じ幅広部にも自由に対応出来ます。

④ 耐久性

厳しい自然条件下でも、
長期間に渡り性能を保ちます。

② 種 類

平場用(水平塗り)・立上り用
(垂直塗り)等があります。

⑤ 施工方法

2液常温硬化型流し塗り工法です。

③ 用 途

歩道部・中央分離帯・支柱周り・
幅広部等の施工が可能です。

⑥ 仕 上 り

ウィードサンドによりノンスリップ
効果が得られます。薄層仕上げの為、
バリアフリーにも対応しています。

平 場 部

歩道舗装と縁石等の界面



幅 広 部

幅が広い場合でも自在に対応できます。



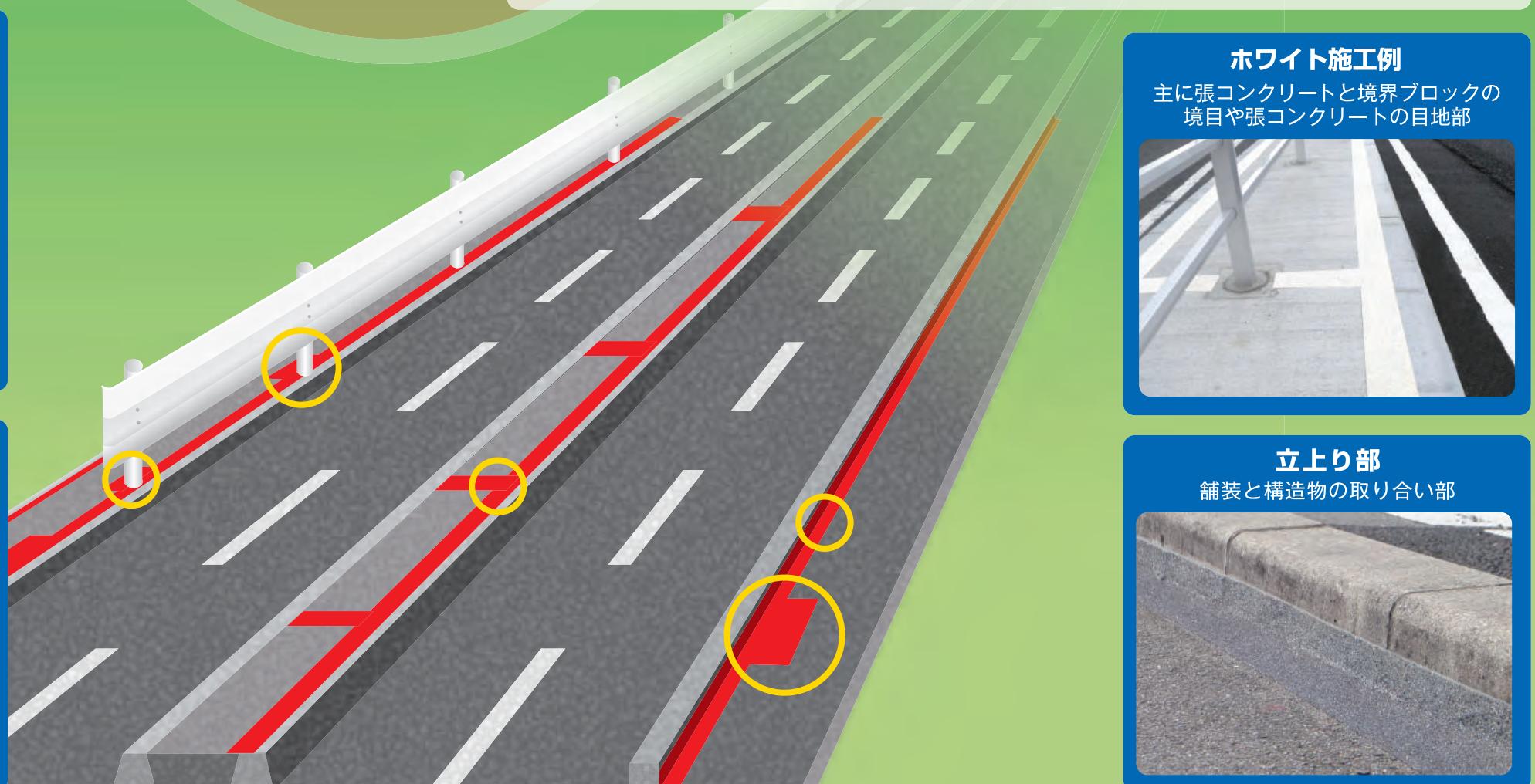
支 柱 周 り

ガードレール等の支柱周り



塗 布 機 械 施 工 も 行 っ て い ま す

(施工場所の制限あり)



ホワイト施工例

主に張コンクリートと境界ブロックの
境目や張コンクリートの目地部



立 上 り 部

舗装と構造物の取り合い部



施工実例



Before



After



平場施工例



Before



After



中央分離帯・ホワイト施工例



Before



After



法面施工例

勾配がある法面・波状クラック等様々な形状や幅に合わせて、自由に対応出来ます。



Before



After

支柱施工例



Before



After

鉄塔敷施工例

コンクリートクラックにも対応出来ます。

コンクリートにはホワイト色で施工すると目立つことはありません。



Before



After

水路施工例

ワイードコート工法は接着性や耐水性にも優れており、水路でも施工可能です。



Before



After

■ ウィードコート工法施工フロー



ウィードコート工法の詳細につきましては、下記URLのウィードコート工法協会のホームページをご覧ください。随時、施工実績を更新しています。
<http://www.weed-coat.com>



■材 料



■色・仕上りサンプル



施工条件

- 平場W=100mmでは主剤1缶(12kg)当り約22m、立上りW=150mmでは約15mの施工が可能です。但し下地状態によって、異なる場合があります。
- 完全硬化には24時間要しますが、施工後約2~3時間で歩行者が通行可能な硬度となります。そのため施工後は、規制解放まで長時間を要しません。(但し、硬化速度は気温によって変動します。)
- ウィードコート工法は、雨天時や下地が湿っている場合は施工が出来ません。
- 施工は下地が乾燥状態で行ってください。
- 除草作業は別途費用となります。

標準図

